

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年03月29日

計画の名称	安心・安全な県本土地域を形成する港湾の整備（防災・安全）(重点)												
計画の期間	令和02年度～令和03年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	鹿児島県												
計画の目標	・老朽化したインフラの長寿命化など計画的戦略的な維持管理を行うとともに、災害等に対する事前防災・減災対策を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	816	A	816	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2当初	中間目標値	最終目標値 R3末
1	・既存の外郭施設や臨港道路の改良を行い、安全性や防災機能の向上を図る。【安全性・防災機能の向上】 【安全性・防災機能の向上】 施設整備率を指標とする。 「施設整備率」=（評価年度における整備済施設数）/（整備すべき施設数）×100%	0%	%	0%
2	・各港において施設の効用が失われる時期を延伸するため、機能の改良を行い、施設の維持を図る。【既存施設の延命化のための改良】 【既存施設の延命化のための改良】 既存施設が機能上支障を来さない安全率を算出 「既存施設の機能障害安全率」=（評価年度における機能上支障がない施設数 / 延命化改良計画を行う各港の全利用施設数）×100（%）	0%	%	56%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
・個別施設計画策定・鹿児島県国土強靱化計画に基づき実施される要素事業												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	志布志港 津波避難施設	高台避難緑地 1式	志布志市 / 志布志港・若浜地区						8		策定中
	A02-002	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	鹿児島港 南ふ頭3号岸壁 (-5.5m)(改良)	延長 L=90m、全面舗装他	鹿児島市 / 鹿児島港・本港区						30		策定済
	A02-003	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	鹿児島港 桜島フェリー1号岸壁 (-4.5m) (改良)	延長 L=60m	鹿児島市 / 鹿児島港・本港区						32		策定済
	A02-004	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	鹿児島港 2号岸壁 (-6.0m) (改良)	延長 L=165m	鹿児島市 / 鹿児島港・新港区						6		策定済
	A02-005	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	鹿児島港 5号岸壁 (-5.5m) (改良)	延長 L=400m	鹿児島市 / 鹿児島港・谷山一区						90		策定済
	A02-006	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	鹿児島港 8号岸壁 (-12.0m) (改良)	延長 L=240m	鹿児島市 / 鹿児島港・谷山一区						40		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-007	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	鹿児島港 7号岸壁(-7.5m)(改良)	延長 L=260m	鹿児島市/鹿児島港・谷山一区						40	策定済	
	A02-008	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	川内港 岸壁(-4.5m)(改良)	(コンクリート矢板)全面更新 1式、(鋼矢板)全面防食 1式、エプロン打換・上部工補修L=400m、防舷材・車止・係船柱	薩摩川内市/川内港・船間島地区						213	策定済	
	A02-009	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	鹿児島港 桜島フェリー-2号岸壁(-4.5m)(改良)	延長 L=60m	鹿児島市/鹿児島港・本港区						32	策定済	
	A02-010	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	鹿児島港 6号岸壁(-7.5m)(改良)	延長 L=260m	鹿児島市/鹿児島港・谷山二区						90	策定済	
	A02-011	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	鹿児島港 11号岸壁(-9.0m)(改良)	延長 L=250m	鹿児島市/鹿児島港・谷山二区						12	策定済	
	A02-012	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	鹿児島港 臨港道路谷山一区北線(改良)	延長 L=1200m	鹿児島市/鹿児島港・谷山一区						90	策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-013	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	鹿児島港 橋梁(改良) 七ツ島橋	1橋 L=56m	鹿児島市/鹿児島 島港・谷山二区						9	策定済	
	A02-014	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	鹿児島港 臨港道路谷山 二区中央線(改良)	延長 L=1000m	鹿児島市/鹿児島 島港・谷山二区						60	策定済	
	A02-015	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	川内港 岸壁(-7.5m)(改 良)	エプロン・上部工補修L=160m	薩摩川内市/川 内港・京泊地区						45	策定済	
	A02-016	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	加治木港 岸壁(-4.5m) (改良)	(鋼矢板)全面更新1式、工 プロン打換68m、上部工補修6 8m、防舷材・車止め・係船柱 取替	姶良市/加治木 港・加治木地区						8	策定済	
	A02-017	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	志布志港 岸壁(-14.0m)( 改良)	附属工取替	志布志市/志布 志港・新若浜地 区						9	策定済	
	A02-018	港湾	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	志布志港 岸壁(-12.0m) (改良)	付属工取替	志布志市/志布 志港・若浜地区						2	策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
											小計						816			
											合計						816			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03			
配分額 (a)	92	158			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	92	158			
前年度からの繰越額 (d)	0	92			
支払済額 (e)	0	136			
翌年度繰越額 (f)	92	114			
うち未契約繰越額(g)	92	88			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	100	35.2			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	補正予算に伴うもの	補正予算に伴うもの			

参考図面（防災・安全交付金）（重点）

計画の名称	安心・安全な県本土地域を形成する港湾の整備（防災・安全）（重点）		
計画の期間	令和2年度～令和3年度（2年間）	交付対象	鹿児島県



・「地理院地図」(電子国土Web, <http://portal.cyberjapan.jp>)をもとに作成

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 安心・安全な県本土地域を形成する港湾の整備（防災・安全）(重点)

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込める。	○
II. 計画の効果・効率性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地域の協力が見込める。	○
III. 計画の実現可能性 関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○